

全国標準積算資料（土質調査・地質調査）

安心トイレ 積算基準（案）

令和4年12月

一般社団法人 全国地質調査業協会連合会
積算委員会

安心トイレ 積算基準（案）について

本積算基準（案）は、「全国標準積算資料（土質調査・地質調査）令和5年度改訂歩掛版」（以下、本書）に掲載する積算基準（案）である。

積算委員会では、業務内容を精査の上、実態に応じて積算基準の作成を実施したものである。

積算業務に当たっては、本積算基準（案）を適用されたい。

令和4年12月

全国地質調査業協会連合会 積算委員会

安心トイレ

(1) 車載型トイレ

ボーリング調査等の地質調査現場における働きやすい環境づくりの一環として、トイレの無い環境を改善するために、安心して利用できる仮設型トイレ（以下「安心トイレ」という。）を設置し、現場環境の改善を図ることを目的とする。

車載型トイレ設置（1基1カ月当たり）歩掛表

種別	細別	単位	数量	適用
直接人件費	地質調査員	人	0.20	清掃・維持管理
労務費	一般運転手	月	0.20	レンタル・汲み取り移動
機械等損料	車載型トイレ	基・月	1.0	レンタル費用：車載型トイレには軽トラック，固縛具を含む
借地費	駐車場貸用費	月	1.0	
材料費	雑品	月	1.0	トイレットペーパー，掃除用洗剤など一式
その他	汲み取り	月	1	汲み取り移動の燃料費を含む。 上記車載トイレのレンタル費計*10%

(注)1. レンタル費・駐車場貸用費は月極を基本とし、使用期間に応じ、月極と日割りのうち安価なものとする。

2. 作業担当者に女性技術者がいる場合は男女別にトイレを計上・設置すること。

(2) 簡易式点テント型トイレ

山間地奥部など、近くに車載型トイレが移動できない区域の場合に限り、テント型の簡易式テント型トイレを利用する。

簡易式テント型トイレ設置（1基1カ月当たり）歩掛表

種別	細別	単位	数量	適用
直接人件費	地質調査員	人	0.20	設置撤去・清掃・維持管理
機械等損料	テント型トイレ	基・月	1	設置費を含む
材料費	雑品	月	1	トイレットペーパー，処理袋・掃除用消耗品一式

(注)1. 直接人件費は、2カ月目以降からは数量を0.05/月とすること。

2. 作業担当者に女性技術者がいる場合は男女別にトイレを計上・設置すること。

3. 機械等損料及び材料費は、併せて直接人件費の10%を計上のこと。

安心トイレは、国土交通省が定めた快適トイレに求める標準仕様を満たすことが望ましい。次の参考資料（快適トイレとして認められる国土交通省指定の標準仕様）を確認のこと。

(参考資料)

快適トイレとは

快適トイレとして認められる国土交通省指定の標準仕様

1. 快適トイレに求める標準仕様	2. 快適トイレとして活用するために備える付属品	3. 推奨する仕様および付属品
①洋式便座であること ②水洗機能（簡易水洗、し尿処理装置付きを含む） ③臭い逆流防止機能（フラッパー機能） ④容易に開かない施錠機能（二重ロック等） ⑤照明設備（電源がなくても良いもの） ⑥衣類掛け等のフック付、又は、荷物置き場設備機能（耐荷重5kg以上）	⑦現場に男女がいる場合に男女別の明確な表示 ⑧入口の目隠しの設置（男女別トイレ間も含め入口が直接見えないような配置等） ⑨サニタリーボックス（女性専用トイレに限る） ⑩鏡付きの洗面台 ⑪便座除菌シート等の衛生用品	⑫室内寸法 900×900mm 以上（半畳程度以上） ⑬擬音装置 ⑭フィッティングボード ⑮フラッパー機能の多重化 ⑯窓など室内温度の調整が可能な設備 ⑰小物置き場等（トイレトペーパー予備置き場）

※「1. 快適トイレに求める機能」および「2. 快適トイレとして活用するために備える付属品」については、現場に設置するにあたり必ず備えること。

※「3. 推奨する仕様および付属品」については、装備していればより快適になるものとする。